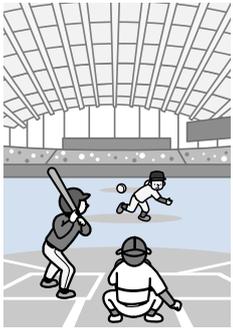


もつながら、元氣あふれる札幌のまちづくりに欠かすことのできないものだと思う。

プロスポーツは今や札幌のブランドの一つとなっており、「集客交流都市さっぽろ」の一翼を担う公共財としての機能を果たしていることを踏まえれば、プロスポーツの支援をまちづくりの一つのツールとし、今後も積極的に活用すべきと考えるが、いかがか。

**答** プロスポーツは、スポーツの振興にとどまらず、応援を通じて市民が連帯感を高めるなど、まちづくりに貢献しているとともに、大きな観客動員力を持つため、今や欠くことのできない集客交流資源の一つであると認識している。プロスポーツの運営は、民間企業が担っているが、そのチームの存在と活動は、子供たちに夢を与え、札幌のまちを明るく元気にしてくれるものなので、今や地域を支える公共財として位置付けることができると思う。

札幌市としては、今後も、



プロスポーツの活動を積極的にまちづくりに生かしていきたいと考えている。

## 教育問題

佐々木 みつこ（自民党）

**問** 道徳観や倫理観の希薄化を反映してか、いじめやそれに端を発する不登校問題が深刻さを増している。これらの対策を進める上では、スクールカウンセラーの配置こそが有効な施策と考えるが、臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーの増員とこの施策の充実強化について、どのように考えているのか。

**答** 平成二十年度に、小中学校での相談時間を拡充する予定であり、今後とも、より専門性の高い臨床心理士などの有資格者を増員するなどして、スクールカウンセラー活用事業の充実強化を図っていききたいと考えている。

学校における食育を進めるためには、栄養教諭がその専

門性を生かしながら、子供に対する指導とともに、家庭や地域に対する啓発をさらに進める必要がある。従って、平成十九年一月に任用した栄養教諭の取り組みの成果や課題などを踏まえ、今後、任用数を拡大することについて検討を進めていきたい。



## 可決された議案

### ●平成19年度一般会計補正予算

次の内容で総額27億3,478万5千円を補正するものです。  
①国の防災対策事業の実施に伴い、緊急に対策を講じる必要がある道路の新設および改良にかかわる経費の追加  
②私立保育所の整備に対する補助金の追加  
③医療扶助費の増などにより不足が生じる見込みとなった生活保護費の追加  
および財団法人2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会組織委員会や株式会社札幌ドームからの寄付などに伴い、スポーツ振興基金の造成費の追加

### ●札幌市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例

札幌市議会における会派に対して交付されている政務調査費の収支報告書に、これまで5万円以上の支出にかかる領収書その他の証拠書類の写しを添付していたものを、平成20年度交付分から、すべての支出に係るこれらの書類の添付をすることとしたものです。

このほか、公の施設の指定管理者の指定の件など合計18件が可決または同意されました。

## 否決された議案

### ●札幌市福祉灯油助成条例案

## ●財政市民委員会

<2月14日> (仮称) 市民交流複合施設の検討について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<2月26日> 北海道厚生年金会館の存続について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

## ●文教委員会

<2月13日> 子どもの権利条例に関する検討会議答申書および素案について、子ども未来局および教育委員会から説明を聴取し、質疑を行いました。

## ●厚生委員会

<2月26日> 「札幌市福祉灯油助成条例案」および「『福祉灯油』の実施を求める陳情」117件の審査を行い、否決または不採択とすべきものと決定しました。また、障がい者雇用主等に対する提訴と札幌市の対応について、障がい者交通費助成制度の見直しについておよび特定健康診査等実施計画案について、それぞれ保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。

## ●建設委員会

<2月12日> 石狩西部広域水道企業団事業再評価について、水道局から説明を聴取し、質疑を行いました。

## ●経済委員会

<3月5日> 「(株)北海道フットボールクラブの減資に反対し、Jリーグとの協議等を求める請願」の審査を行い、不採択とすべきものと決定しました。

## ●税財政・地方分権調査特別委員会

<2月12日> 地方分権改革について、参考人として、北海道大学公共政策大学院教授 宮脇淳氏を招き、意見を聴取しました。

## ●第一部・第一部予算特別委員会

<2月22日～3月6日> 平成20年度予算案などを審査しました。

このほか、2月26日には、各常任委員会において、本会議から付託された議案について、それぞれ審査を行いました。